

学校教育目標 「**おい**に学び **やさ**しく **ま**っすぐ伸びる」児童の育成
～夢と希望にあふれる元気いっぱいの学校～



みんな大好き大山っ子

有田町立大山小学校

学校だよりNo.25

令和8年10月20日発行

文責:校長 川原 悟



右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからも御覧いただけます。

自然の中で深めた絆～5年生宿泊学習 in 波戸岬少年自然の家

晴れやかな秋空のもと、10月15日(木)・16日(金)の1泊2日で、5年生が波戸岬少年自然の家にて宿泊学習を行いました。恵まれた天候の中、雄大な海と緑に囲まれた波戸岬でのさまざまな体験を通して、子供たちは「自分で考え行動すること」「仲間と協力すること」の大切さをしっかりと学びました。御家庭での準備や体調管理への御理解・御協力、本当にありがとうございました。



《宿泊学習の主な取組と子供たちの成長》

①言葉を掛け合い、ゴールを目指した「ウォークラリー」

班の仲間と声を掛け合いながら波戸岬のコースを巡りました。途中で道に迷いそうになっても、声を掛け合い、知恵を出し合って全員が無事にゴールすることができました。

②火起こしから協力した「野外炊飯(カレー作り)」

薪で火を起こす係、野菜を切る係、お米を研ぐ係など、自分の役割に責任を持って果たしました。煙に目をこすりながら一生懸命作ったカレーの味は格別で、「おいしい!」と嬉しそうな声と満足気な笑顔がたくさん見られました。片付けまで手分けして丁寧に行う姿に、高学年としての頼もしさを感じました。



③静寂と情熱が交錯した「キャンプファイヤー」

夜の静けさの中、揺らめく炎を囲んでキャンプファイヤーを行いました。出し物やゲームで大いに盛り上がり、互いの友情を確かめ合う感動的なひとときとなりました。



④心を一つに波をかき分けた「カッター活動」

目玉であるカッター活動では、大きな舟を動かすため全員で「ソーレ!イチ、ニ!」と掛け声を合わせました。最初はオールが揃わず苦戦したものの、息が合ってスムーズに舟が進み始めたときの達成感は一塩の様でした。諦めずに力を合わせる素晴らしさを、肌で感じ取った活動でした。

退所式を終え、学校に戻ってきた子供たちの表情からは、疲れだけでなく、ほんの少しだけたくましさを感じます。1泊2日の集団生活を通して学んだことは、これからの高学年としての学校生活、そして最高学年へのステップアップに向けた大きな財産となるはずです。宿泊学習で深めた絆を胸に、これからの日々の学習活動でも一丸となって活躍してくれることを期待しています。

県入賞おめでとうございます!

◇七夕書き方会 (硬筆の部)

県特選	1年	さん
県入選	1年	さん
	2年	さん
	5年	さん

◇動物図画コンクール

優秀賞	3年	さん
-----	----	----

素晴らしい作品の中から選ばれ、見事入賞しています。本当によくがんばりました!

